

どうなる？アフターコロナの経済 ～景気の見方、おカネの話～

講師 ● 日本銀行

山形事務所長

御船 純

5/12 [金] 17:30~19:00

会員対象 オンライン (Zoom) 開催 (要予約)

5/11(木)まで、後援会事務局へメールにて①会員企業名②職名・氏名③メールアドレスを送信してください。
メールにて Zoom 接続時 URL 等の情報を通知致します。



昨年の日本経済は、ロシアのウクライナ侵攻に伴う資源高、中国のゼロコロナ政策、急速な円安などの影響を受けながらも、感染抑制と経済活動の両立が進むもとの、景気は持ち直しました。本年入り後の状況について、最近の県内経済の動向を交えながらお話しします。

また、その他の話題として、日本銀行の改刷（ユニバーサルデザインへの配慮と偽造防止技術を強化した、新しいお札の発行）や気候変動に関する取り組みなどについてもご紹介したいと思います。



御船 純 (みふね・じゅん)

日本銀行
山形事務所 所長

1968年東京生まれ。
1993年日本銀行入行。
国際局、政策委員会室、文書局などでの勤務を経て、2022年6月より現職。
調査統計部署やアジア（シンガポール）、欧州（パリ、フランクフルト）での勤務も含め、リサーチ関連業務に長く従事。

東北芸術工科大学 後援会事務局

TEL: 023-627-2219 FAX: 0120-00-5606 MAIL: kouenkai@aga.tuad.ac.jp